

シグマインベストメントスクール1級取得講座  
**専門科 第117期のご案内**  
(2020年1月開講)

シグマインベストメントスクール通学コースはアカデミックな金融理論を実務に橋渡し致します。斯界より高い評価を得ており、お蔭様で第117期を迎えることになりました。是非ご検討下さい。

■**デリバティブ実践短期習得コース**

★新コース★

■**プロジェクトファイナンス実践応用コース**

■**スワップコース（実務・応用編）**

シグマベースキャピタル株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川1-3-10 旭ビルディング5F

TEL : 03-6222-9843 FAX : 03-6222-9842

<https://www.sigmabase.co.jp/>

## 第117期専門科開講にあたって

シグマインベストメントスクールは1990年11月の開講以来、我が国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高いご評価をいただいております。現在では、官公庁や内外の金融機関をはじめ、300社を超える企業様とその従業員の方々にご利用いただいております。

このたび、おかげさまで第117期専門科の開講を迎える運びとなりました。当期も、各分野で優れた業績・研究成果を挙げている講師陣のもと、“実務に役立つ理論修得”を命題に、基礎から最先端に至る理論と実務への応用コースを開講します。

カリキュラム編成・講義内容・講師の選定には、特に注意を払い運営を行っています。講義の質の維持向上と同時に受講生のご要望にもお応えするため、毎回の講義終了時にいただくアンケート結果を次回講義に反映させつつ、常にベストな講義の実施を心掛けています。

我が国の人口ピラミッドと社会・経済構造の急激な変化は、金融業務・投資業務・企業財務運営のありかたにも抜本変革を要求するに至っています。高品質で時代要請に即した当該教育への企業ニーズと重要性は、ますます増大するものと考えています。このような基本認識の下、当スクールでは今後ともその使命を全うすべく日々精進して参ります。

第117期専門科につきましても、貴社人材育成の一助としてご活用くださいますようお願い申し上げます。

2019年11月



シグマインベストメントスクール 学長  
シグマベイスキャピタル株式会社 シニアフェロー

田 渕 直 也



シグマベイスキャピタル株式会社 取締役社長

荒 崎 秀 一

## 目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| シグマインベストメントスクール教育体系について      | 2  |
| スクール説明会のご案内                  | 2  |
| 実施スケジュール                     | 2  |
| 実施概要                         | 2  |
| 第 117 期専門科のご案内               | 3  |
| 開講予定コース                      | 3  |
| 料金体系                         | 3  |
| 入学手続き                        | 4  |
| 企業派遣による受講手続きの流れ              | 4  |
| 運営概要                         | 5  |
| 事前配布資料                       | 5  |
| 会場 シグマインベストメントスクール教室／旭ビル 5 F | 5  |
| 第 118 期・第 119 期開講コースのご案内（予定） | 6  |
| 厚生労働省「人材開発支援助成金」ご活用のご案内      | 7  |
| 第 117 期専門科開講コースのご案内          | 8  |
| デリバティブ実践短期習得コースのご案内          | 8  |
| プロジェクトファイナンス実践応用コースのご案内      | 10 |
| スワップコース（実践・応用編）のご案内          | 12 |
| 第 117 期 専門科 講師陣のご紹介（コース順）    | 14 |
| 個人情報の取扱いについて                 | 16 |

### ～～～ シグマインベストメントスクールの特長 ～～～

- 弊社フェロー、実務プロフェッショナル並びに学識者で構成される一流講師陣による講義。
- 当社教育開発部による最新金融技術・理論および実証研究のスクールへのフィードバック。
- 専門科・研究科を頂点とした体系的カリキュラム（入門レベル、Σ 3 級レベル、Σ 2 級レベルの通信教育講座は開講以来 29 年余で約 300 の官公庁、銀行、証券会社等の金融機関をはじめ、事業法人等に幅広く採用され、多数の受講者を迎えております）。
- 全講義終了後には「シグマ業務検定 1 級試験」を実施し、受講生および派遣責任者の目に見える形で成果をフィードバック。
- 修了レベルに達しない受講生に対する責任教育（Σ 1 級検定試験不合格の場合は、次期開催コースに無料で編入）。
- 専用教室を有し、受講生 1 人に 1 台ずつパソコンを配するなど充実した教育環境を提供。

## シグマインベストメントスクール教育体系について

シグマインベストメントスクールは初級～中級者向けの通信教育と、上級者向けの通学制スクール（専門科・研究科）から構成されており、各段階に応じたきめ細かい教育を行っております。

シグマ・1級スペシャリストコース（通学制スクール・研究科） スペシャリスト育成  
シグマ・1級コース（通学制スクール・専門科） プロフェッショナル育成



シグマ・2級コース（通信教育） 実務応用力養成



シグマ・3級コース（通信教育） 基礎理論修得

スクール内教室における通学制をはじめ、各種公開講座、企業からの受託研修、通信教育、出版部門による書籍等、多様な形態やオリジナル教材で、様々なコースを勉強していただける体制を整えています。  
※通信教育の内容については、別途配布している通信教育用パンフレットをご覧ください。

## スクール説明会のご案内

### 実施スケジュール

下記日程で講義見学を含むスクール説明会を随時開催しております。弊社担当者からスクールに関する説明を行った後、実際の授業にご参加いただいて「専門科」の講義を体験することが可能です。説明会は事前予約制です。下記一覧からご希望日をお選びの上、担当までご連絡ください。

| コース名       | 開催日            | 備考  |
|------------|----------------|---|
| 金融リスク管理コース | 2019年12月3日（火）  | 金融リスク管理コースは、第117期の設置コースではありませんので、ご注意ください。 |
|            | 2019年12月17日（火） |   |
| スワップコース    | 2019年12月2日（月）  | 第116期の「スワップコース・基礎知識編」をご見学いただきます。          |
|            | 2019年12月9日（月）  |   |

担当：教育開発部 電話：03-6222-9843

- ※ 説明会の開催時間は、18:10～19:00です（要予約）。
- ※ 上記日程以外でもご相談を承ります。弊社担当までお気軽にお問合せください。
- ※ 開催場所：シグマインベストメントスクール教室 P5 参照

### 実施概要

1. 弊社担当者からスクールのご説明
2. 質疑応答
3. 実際の講義見学（30分程度）

※ 全所要時間は約50分程度です。

## 第 117 期専門科のご案内

### 開講予定コース

第 117 期開講予定コース（2019 年 12 月または 2020 年 1 月開講）は下記の 3 コースです。

| コース名                             | 講義時間  | 講義回数   | 募集人数 | 開講日                 |
|----------------------------------|-------|--------|------|---------------------|
| デリバティブ実践短期習得コース                  | 18 時間 | 5 回+試験 | 25 名 | 2020 年 1 月 17 日（金）  |
| <新規開講コース><br>プロジェクトファイナンス実践応用コース | 18 時間 | 5 回+試験 | 25 名 | 2020 年 1 月 16 日（木）  |
| スワップコース（実務・応用編）                  | 18 時間 | 5 回+試験 | 25 名 | 2019 年 12 月 23 日（月） |

（注）募集人数は再受講者を含む人数です。

### 料金体系

**入学金：** 専門科を初めて受講される方は、入学金11,000円（税込）が必要ですが、第 117 期は「シグマインベストメントスクール設立 30 周年キャンペーン」中により無料です。

**受講料：** コースごとに異なります。各コースの詳細ページをご参照ください。

#### 割引制度

##### <シグマインベストメントスクール通信教育講座修了者に対する特典>

過去に受講された弊社の通信教育が、新たにお申し込みいただいた「専門科」のコースにおいて、事前配布資料として指定されている場合は、上記料金より当該通信教育受講料を全額控除させていただきます。お申し込みの際に、受講された弊社通信教育の受講番号をご記入ください。

#### 「キャッシュレス・消費者還元事業」のご案内



専門科の各コースは「キャッシュレス・消費者還元事業」の対象です。当社 Web サイトで、「クレジットカード」でお支払いの場合は、5%のポイント還元が受けられます。

##### 【対象期間】

2019 年 10 月 1 日～2020 年 6 月 30 日（お申込日時で判定します）

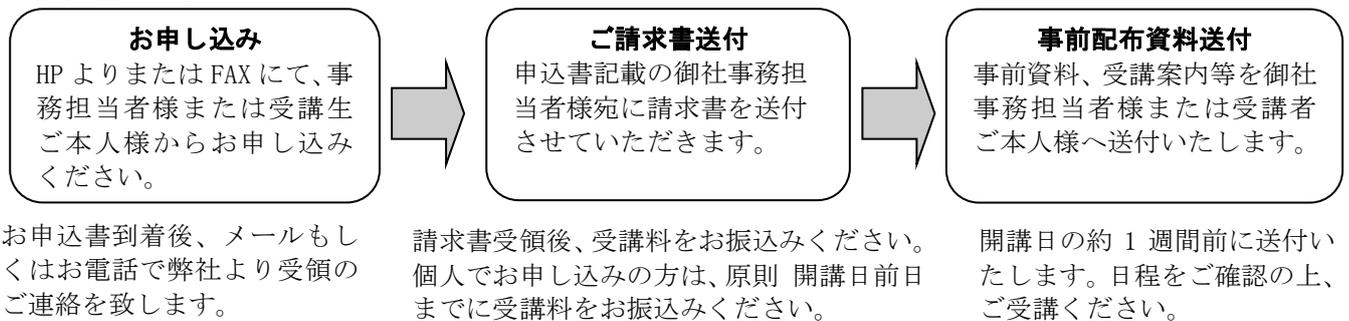
- ※ 銀行振込でのお申し込みの場合、5%還元の対象にはなりません。
- ※ 「キャッシュレス・消費者還元事業」の詳細は、一般社団法人キャッシュレス推進協議会の WEB サイトをご確認ください。  
<https://cashless.go.jp/>
- ※ ご利用のクレジットカード会社によっては、還元上限金額や還元時期が異なります。詳しくはご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

## 入学手続き

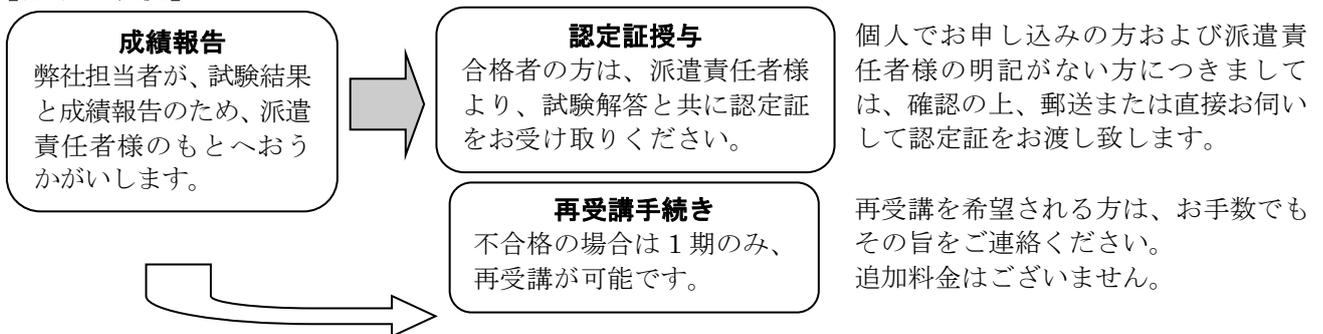
- ・お申込書を FAX にてお送りいただくか、または弊社ホームページからお申し込みください。  
(URL <https://www.sigmabase.co.jp>)
- ・各コースとも定員になり次第、受付を終了させていただきます。また一定の人数に達しないコースは開講日の1週間前までに未開講の旨をご連絡しますので、予めご了承ください。  
※開講日の1週間前の時点で5名以上の参加が見込めることが開講決定の目安となります。  
※法人内部での承認や派遣者（受講者）の調整が必要等の理由で、開講日1週間前までに正式なお申し込みができない場合には、事前にその旨をご連絡いただければ、予約者としてお席を確保いたします。
- ・お申込みコースの開催確定後、授業料の請求書をお送りいたしますので、所定の金額を全納してください。
- ・専門科中途退学の場合、または何らかの事情による途中閉講の場合、当初に納入された授業料の合計額を全授業回数で除し、未受講回数分に相当する金額を返金いたします。

## 企業派遣による受講手続きの流れ

### 【ご受講まで】



### 【修了試験後】





## 第118期・第119期開講コースのご案内（予定）

シグマインベストメントスクールは、第118期・第119期の専門科・研究科で次のとおりのコースを開講予定です。是非、年間の研修計画でご採用くださいますようお願い申し上げます。

|  |         |   |
|--|---------|---|
| <b>第118期</b><br><b>2020年5月中旬開講</b><br>(2020年10月中旬終了)<br>原則、隔週開催<br>全10回講義＋検定試験<br>18:00～21:00(各回3時間) | 開講予定コース | ①「研究科」金利モデルコース<br>②金融リスク管理コース<br>③スワップコース               |
|  | 会場      | シグマインベストメントスクール教室                                       |
|  | 募集人数    | 各コース25名 (注)再受講者を含む募集人数です。                               |
|  | 案内書     | 第118期専門科案内書は、2020年4月上旬掲載予定です。                           |
| <b>第119期</b><br><b>2020年7月中旬開講</b><br>(2020年12月上旬終了)<br>原則、隔週開催<br>全10回講義＋検定試験<br>18:00～21:00(各回3時間) | 開講予定コース | ①金融工学コース<br>②クレジットリスク分析コース<br>③企業価値評価実務コース<br>④オプションコース |
|  | 会場      | シグマインベストメントスクール教室                                       |
|  | 募集人数    | 各コース25名 (注)再受講者を含む募集人数です。                               |
|  | 案内書     | 第119期専門科案内書は、2020年6月上旬掲載予定です。                           |

(注) 事情により開講コースが変更となる場合があります。  
 確定した各期開講コースにつきましては、別途発行の各期専門科案内書にてご確認ください。

## 厚生労働省「人材開発支援助成金」ご活用のご案内

第 117 期専門科の各コースは、厚生労働省「人材開発支援助成金」の対象となります。  
この制度の利用には、厚生労働省が定める申請書類の提出など、多くの手続きが必要ですが、シグマインベ  
ストメントスクールでは、ご要望に合わせ、弊社パートナー企業をご紹介します。ご相談のみでも構いませんので、お気軽にお問い合わせください。

### 【対象コース】

第 117 期 通学制スクール・専門科 全コース

### 【活用する助成金】

厚生労働省「人材開発支援助成金」特定訓練コース 若年人材育成訓練

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

※入社 5 年以内かつ 35 歳未満の正社員に対して、1 名から活用できる助成金です。

### 【助成金活用のイメージ】

社員 1 名様が受講される場合の助成金支給額（計算例）

#### ※ 「プロジェクトファイナンス実践応用コース」の場合

受講料：220,000 円（税込）

助成額：中小企業の場合 101,400 円、大企業の場合 65,700 円

#### ※ 6 か月間のコースの場合

受講料：受講料 385,000 円（税込）

助成額：中小企業の場合 172,800 円、大企業の場合 114,400 円

- ・すべて、受講生 1 名様あたりの金額です。
- ・中小企業は、「資本金の額」「社員数」により定義されます。業種により基準が異なります。

### 【注意点】

1. 雇用形態によっては、助成額が、中小企業で 15 万円、大企業で 10 万円となる可能性があります。
2. 前提として、研修受講時間（18:00～21:00）に対し、残業代をお支払いいただく必要があります。
3. 初回講義の 1 か月と 1 日以上前に、助成金申請手続き（労働局への計画届の提出）をする必要があります。前広なご準備をお願いします。
4. 弊社パートナー企業のサービスをご利用いただく場合は、パートナー企業より助成金申請コンサルティング費をご請求申し上げます。（着手時にご入金いただき、助成金申請を支援します。万が一、ご希望企業が助成金を受給できなかった場合は、助成金申請支援費用を全額お戻しします。）

### 【お問い合わせ先】

シグマベイスキャピタル株式会社 教育開発部 電話：03-6222-9843

## 第 117 期専門科開講コースのご案内

### デリバティブ実践短期習得コースのご案内

#### ■本コースの特徴

- ・本来であれば時間をかけて習得すべきデリバティブ中級レベルの知識を、比較的短期間でポイントを押しさえながら学び、更に実践・実務に活かすべく底上げをするカリキュラムです。
- ・デリバティブで押さえておきたいスワップ・オプションの理論を、実務経験豊富な講師により、Excelなどを活用し演習を組み込むことで効率よく習得することが可能となっています。
- ・実際の商品例、ケーススタディ、パソコン演習を取り入れた実践的教育を行ないます。パソコン演習では、実際の金利データを用いて、すぐに現場で使える手法を学べます。

#### ■受講対象者

- ・リスク管理担当者、融資業務担当者、企業財務担当者、スワップディーラー、金融商品担当者、金融システム担当者や今後これらを目指すビジネスパーソンに適したコースです。

#### ■実施スケジュール

- ・第 117 期：2020 年 1 月開講、3 ヶ月コース、全 5 回講義＋修了試験（各 3 時間）

|      | 第 1 回       | 第 2 回       | 第 3 回      | 第 4 回       | 第 5 回       | 試験          |
|------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 日付   | 1/17<br>(金) | 1/31<br>(金) | 2/5<br>(水) | 2/14<br>(金) | 2/28<br>(金) | 3/13<br>(金) |
| 担当講師 | 田 渕         |             | 猪 田        |             |             |             |

※時間 18:00～21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※受講料 165,000 円（税込）

#### ■担当講師陣

|     |   |                   |
|-----|---|-------------------|
| 講 師 | シグマインベストメントスクール学長<br>シグマベイスキャピタル株式会社シニアフェロー | 田 渕 直也（第 1 回～2 回） |
| 講 師 | シグマベイスキャピタル株式会社フェロー                         | 猪 田 義浩（第 3 回～5 回） |

## ■デリバティブ実践短期習得コース／カリキュラム

### 第1回 スワップ時価評価

1. スワップの時価評価の基本
  - ・スワップの時価評価の基本的な考え方
  - ・現在価値とディスカウントファクター
  - ・ディスカウントファクターの算出法
  - ・LIBOR 廃止問題について
2. 変動金利キャッシュフローの現在価値算出
  - ・未確定のキャッシュフローの価値をどう測るか
  - ・インプライドフォワードレートによる評価
3. 異通貨間のスワップ
  - ・異種通貨キャッシュフローの評価
  - ・通貨スワップとクーポンスワップ

### 第2回 リスク管理

1. 金融機関のリスク
  - ・金融におけるリスクの種類
  - ・確率統計論の基礎
  - ・リスクの計量化とバリュー・アット・リスク (VaR)
2. 感応度の概念と利用法
  - ・感応度の概念
  - ・BPS と GPS
3. ポートフォリオのリスク
  - ・リスクファクター間の相関とリスク量
  - ・ポートフォリオの VaR 計算
  - ・VaR の限界と様々な計測手法

### 第3回 先物の理論価格とオプション

1. 無裁定理論による先物の理論価格
  - ・株式先物の理論価格
  - ・為替フォワードと金利裁定
  - ・ユーロ円金利先物の理論価格
2. オプションと裁定による複製について
  - ・オプション理論のベース（無裁定理論と複製）
  - ・プット・コール・パリティ
  - ・オプション価格の考え方
  - ・1 期間 2 項モデルとリスク中立確率（エクセル）

### 第4回 数学的な準備と原資産価格推移

- ・確率の準備、確率変数、確率分布
- ・期待値と分散
- ・正規分布、対数正規分布、中心極限定理
- ・ブラウン運動の説明
- ・ブラウン運動による原資産価格の推移（幾何ブラウン運動：エクセル）

### 第5回 2項モデルからBS式へ

- ・ブラウン運動を使った 10 期間 2 項モデル(エクセル)
- ・2項モデルの考え方から連続モデルの導入へ(リスク中立化におけるブラウン運動)
- ・リスク中立評価法によるBSモデルの説明

### 第6回 デリバティブ実践短期習得コース シグマ1級検定試験

## <新規開講コース>

### プロジェクトファイナンス実践応用コースのご案内

#### ■本コースの特徴

- ・前半では、プロジェクトファイナンスの概観から始まり、リスク管理から不良債権回収の具体的方法を習得します。
- ・後半では、Excel 演習により財務モデリングやキャッシュフロー分析を行います。具体的な財務モデルを構築しながら事業シミュレーションを行います。
- ・PC 演習、ケーススタディ、ディスカッション、グループワークをふんだんに取り入れたカリキュラムで、グローバルスタンダードとなる理論を体系的に学べます。
- ・本コースでは、欠席者に対する DVD 配布は行いません。(講義資料、Excel データは配布いたします) 万が一欠席される場合は、同僚の方などの代理出席を強くお奨めします。

#### ■受講対象者

- ・プロジェクトファイナンスに取り組む金融機関、事業会社の方
- ・ストラクチャードファイナンスに係る金融機関の若手/中堅行員の方
- ・電力・インフラ・エネルギー投資を行っている事業会社の若手/中堅社員の方
- ・投資銀行のプロダクト部門に勤務する若手/中堅の方
- ・企業価値評価などを専門に行う財務コンサルタント
- ・プロジェクトファイナンスと不良債権回収について理解を深めたい方
- ・事業計画策定や事業開発を行う経営企画、事業モニタリングを行う管理部門の方

#### ■実施スケジュール

- ・第117期：2020年1月開講、3ヶ月コース、全5回講義+修了試験(各3時間)

|      | 第1回         | 第2回         | 第3回         | 第4回         | 第5回        | 試験         |
|------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|
| 日付   | 1/16<br>(木) | 1/30<br>(木) | 2/10<br>(月) | 2/17<br>(月) | 3/2<br>(月) | 3/9<br>(月) |
| 担当講師 | 井上          |             | 小林          | 川井          |            |            |

※時間 18:00~21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※受講料 220,000円(税込)

#### ■担当講師陣

|    |   |               |
|----|---|---------------|
| 講師 | シグマインベストメントスクール副学長<br>シグマベイスキャピタル株式会社 シニアフェロー<br>プロジェクトファイナンス研究所 代表   | 井上 義明 (第1~2回) |
| 講師 | シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー<br>国際開発研究者協会 (SRID) 代表幹事<br>名古屋工業大学大学院非常勤講師 (前期) | 小林 文彦 (第3回)   |
| 講師 | シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー<br>東京モデリングアソシエイツ株式会社 代表取締役<br>CFA 協会認定証券アナリスト    | 川井 文哉 (第4~5回) |

## ■プロジェクトファイナンス実践応用コース／カリキュラム

### 第1回 プロジェクトファイナンス概観

1. プロジェクトファイナンス概観
  - ・市場規模・変遷
  - ・邦銀の取り組み状況
  - ・日本企業の取り組み状況
  - ・PFの特徴
  - ・ライフサイクル
  - ・利用理由
  - ・類型（電力型／資源型他）
  - ・沿革
  - ・関係者
  - ・デフォルト率
2. プロジェクトファイナンスのリスク分析とストラクチャリング
  - ・スポンサーリスク・完工リスク・埋蔵量リスク
  - ・原料 ・燃料調達リスク ・操業リスク
  - ・技術リスク ・販売リスク
  - ・金利・為替リスク ・キャッシュフローリスク
  - ・環境リスク ・災害リスク
  - ・カンントリー（政治）リスク
  - ・レンダーの取るリスク、取らないリスク

### 第2回 キャッシュフロー分析概観

1. プロジェクトファイナンスのキャッシュフロー分析概観
  - ・目的
  - ・分析手法（DSCR、IRR/NPV、Sensitivity分析、Breakeven分析）
  - ・限界リスクの種類
2. 輸出信用機関（ECA）とプロジェクトファイナンス
  - ・輸出金融
  - ・OECDガイドライン
  - ・実例
  - ・ECAとの協働、他
3. カントリーリスクとプロジェクトファイナンス
  - ・戦争・革命事例
  - ・国営企業による契約不履行事例
  - ・収用事例
  - ・為替事例
  - ・対応策、他
4. 交通インフラ向けプロジェクトファイナンス
  - ・実例、外部経済、需要リスク
  - ・土木工事
  - ・新興国の為替問題、他

### 第3回 プロジェクトファイナンス管理

1. ポートフォリオ管理
  - ・プロジェクトサイクル概観
  - ・クローリングから案件管理へ
  - ・案件管理業務と格付レポート
  - ・ポートフォリオレビュー
2. 問題発生から回収までのプロセス
  - ・早期問題発見と不履行への対応
  - ・不良債権回収チーム組成、戦略策定、回収プロセス
  - ・自社の立場と他ステークホルダー
3. 不良債権回収業務での留意点
  - ・契約・担保・法制度
  - ・会計と税務
  - ・外部専門家と回収費用
  - ・不良債権の売買
  - ・株式・出資金
4. 不良債権回収の実践
  - ・債務リストラ／資産売却／訴訟・仲裁・示談による回収
  - ・ローン売却による不良債権処理  
（参考）不良債権回収のケーススタディ
  - ・建設遅延と政情不安
  - ・政府と民間事業者の関係悪化
  - ・政治体制移行後の混乱と不備な法制度

### 第4回 財務モデリングの構築理論

- ・サンプルケースの紹介
- ・Excelに取りかかる前に決めるべきこと
- ・Template Modelの使い方
- ・Excel内の構造フローおよびシート属性ルール
- ・財務諸表におけるアウトプット項目の決め方
- ・財務モデルにおける計算の設計手法実務

### 第5回 財務モデリングの構築実務

- ・財務モデル内での計算・表記ルールとは
- ・なぜフォーマットはそんなに重要か
- ・時系列データおよび定数の使い分け
- ・計算モジュールとは
- ・Excel内での計算実装方法
- ・期間フラグおよびイベントフラグの使い方および作成方法
- ・財務モデル作成演習

### 第6回 プロジェクトファイナンス実践応用コース シグマ1級検定試験

## スワップコース(実践・応用編)のご案内

※第116期開講「スワップコース」の後半(第6回～第10回)の授業と検定試験を受けていただくコースです。

### ■本コースの特徴

- ・スワップ・ポジションの時価評価、リスク管理まで体系立ったプログラムにより、エキスパートに養成するカリキュラム編成です。
- ・従来のスワッププライシングのみならず、OIS ディスカウントなど近時話題になっているテーマや、CVA などリスク管理周辺の話も取り上げ、実務の先端の動きにも対応できるカリキュラムとなっております。
- ・実際の商品例、ケーススタディ、パソコン演習を取り入れた実践的教育を行ないます。パソコン演習では、実際の金利データを用いて、すぐに現場で使える手法を学べます。

### ■受講対象者

- ・リスク管理担当者、融資業務担当者、企業財務担当者、スワップディーラー、金融商品担当者、金融システム担当者、金融理論研究者、公認会計士、弁護士並びに今後これらを目指す方
- ・スワップの基本知識(第116期スワップコース、第1回～第5回講義内容)に関しては一定以上の知識を既にお持ちで、後半の「実務・応用編」の内容についてのみ受講を希望される方

### ■実施スケジュール

●第117期：2019年12月開講、3ヶ月コース、全5回講義+修了試験(各3時間)

|          | 第6回          | 第7回        | 第8回         | 第9回        | 第10回        | 試験         |
|----------|--------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 日付       | 12/23<br>(月) | 1/9<br>(木) | 1/23<br>(木) | 2/6<br>(木) | 2/20<br>(木) | 3/5<br>(木) |
| 担当<br>講師 | 田淵           |            |             |            |             |            |

※初回(第6回)のみ、2019年内に開催します。

※第116期「スワップコース」の第1回講義から受講されている方と一緒に受講となります。

※時間 18:00～21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※受講料 187,000円(税込)

### ■担当講師陣

講師 シグマインベストメントスクール学長  
シグマベイスキャピタル株式会社 シニアフェロー  
田淵 直也 (第6回～10回)

## ■スワップコース／カリキュラム

### 第6回 スワップ取引の市場リスク管理

1. 為替エクスポージャー
2. 金利リスクを表す指標  
デュレーション、ベシスポイントバリュー(BPV)
3. グリッドポイントセンシティブティ(GPS)
4. Value at Risk の考え方  
共分散法、モンテカルロ法、ヒストリカル法
5. ポートフォリオのリスクヘッジ  
ベシスリスク、マクロヘッジ

### 第7回 スワップ取引の信用リスク

1. カウンターパーティー・クレジット・リスク
2. 信用エクスポージャー  
カレント・エクスポージャー、ポテンシャル・エクスポージャー、期待エクスポージャーとPFE
3. 担保契約(GSA)、清算機関への集中化
4. CVA(Credit Valuation Adjustments)の基本概念と計算方法
5. CVA リスクのヘッジ  
クレジットデフォルトスワップ(CDS)

### 第8回 スワップ取引の評価の精緻化

1. OIS(オーバーナイト・インデックス・スワップ)
2. OIS ディスカウント
3. テナーベース
4. 通貨ベース
5. 金融危機後のスワップ評価方法

### 第9回 金利オプションの概要

1. オプション取引の基礎
2. 金利オプションの種類  
キャップ・フロア、スワップション、債券オプション、先物オプション
3. 金利オプションの理論価格計算の基礎  
ブラックモデルとパス依存型、マルチコーラブルスワップの価値計算、モンテカルロ・シミュレーション、イールドカーブモデル
4. ボラティリティについて
5. オプションのリスク管理  
デルタ、ガンマ、ベガ、セータ

### 第10回 その他のスワップ取引

1. コンスタント・マチュリティ・スワップ(CMS)  
コンベクシティ・アジャストメント
2. コモディティスワップ
3. エクイティスワップ
4. 仕組債  
どのように組成するか、主な商品タイプ

### 第11回 スワップコース

シグマ1級検定試験

## ■デリバティブ実践短期習得コース

猪田 義浩（シグマベイスキャピタル株式会社 フェロー）

東京理科大学理学部応用数学科卒。同年日本債券信用銀行入行。入行当初からオプションチームに配属され、為替、株、金利と様々なデリバティブのインターバンク取引に従事。米国スタンフォード大学統計学科修士課程修了後、証券会社、スワップハウスなどでデリバティブのチーフトレーダーを経て平成20年11月より現職。

田渕 直也（シグマインベストメントスクール学長、シグマベイスキャピタル株式会社シニアフェロー）

株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング代表取締役社長／金融アナリスト  
一橋大学経済学部卒。同年、日本長期信用銀行入行。デリバティブ・ディーリング、商品開発業務に従事後、同行海外証券子会社である長銀インターナショナル（ロンドン）に出向し、デリバティブ・ディーリングデスクのチーフ歴任。

その後、UFJ パートナーズ投信（現三菱UFJ 投信）のファンドマネージャーとして、運用業務に従事後、株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング設立、現在に至る。

主な著書に、『ファイナンス理論全史 儲けの法則と相場の本質』（ダイヤモンド社、2017）、『最強の教養 不確実性超入門』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、2016）、『カラー図解でわかる金融工学「超」入門 投資のプロがやさしく教えるデリバティブ&リスク管理の考え方（サイエンス・アイ新書）』（SB クリエイティブ、2015）、『入門実践金融 証券化のすべて』（日本実業出版社、2012）、『入門実践金融 デリバティブのすべて』（日本実業出版社、2012）、その他、金融関連の啓蒙書、評論多数。

## ■プロジェクトファイナンス実践応用コース

井上 義明（シグマインベストメントスクール副学長、シグマベイスキャピタル株式会社シニアフェロー）

プロジェクトファイナンス研究所 代表

早稲田大学大学院商学研究科修士課程修了。富士銀行（現 みずほ銀行）入行。同行プロジェクトファイナンス部、ニューヨーク支店融資課課長、ヒューストン支店プロジェクト&エネルギー課課長（米国駐在7年）、プロジェクトファイナンス部部長代理、同参事役。2005年国際協力銀行プロジェクトファイナンス部参事（出向）。2006年オーストラリア・ニュージーランド（ANZ）銀行スペシャライズドファイナンス・ジャパン本部本部長。2017年より現職。現職では海外プロジェクトファイナンスについて執筆、講演、研修、コンサルティング、アドバイザー等に従事。慶応義塾大学福澤諭吉記念文明塾修了。英検1級（優良賞）。

講師歴多数。現在、インフラ情報サイト「Infrato」にコラム『プロファイバンスの視座』を連載中。主な著書・論文に、『実践プロジェクトファイナンス』（日経BP社、2011）、『LNGプロジェクトファイナンス』（金融財政事情研究会、2015）、「なぜ交通インフラ事業にプロジェクトファイナンスは難しいのか」（Infrato、2017/4）、「輸出信用機関とプロジェクトファイナンス」（Infrato、2017/7）がある。

**小林 文彦** (シグマベイスキャピタル株式会社フェロー、国際開発研究者協会 (SRID) 代表幹事)  
名古屋工業大学大学院非常勤講師 (前期)  
山梨大学工学部機械工学科卒業。同年、伊藤忠商事入社。インフラプロジェクト課長、アセットマネジメント室長、プラントプロジェクト部門長補佐等を歴任。その間、海外のPPP (Public Private Partnerships) を含むインフラプロジェクトに携わる。10年間ニューヨーク駐在。1998年より不良債権回収業務に従事。2002年 Harvard Business School Advanced Management Program 終了。2004年国際金融公社 (IFC) ワシントン本部に転職。2011年 Harvard Business School Africa Business Conference の Panelist に招聘。2015年 IFC を Chief Special Operations Officer (首席特務担当官) として定年退職。これまでプロジェクトファイナンスや不良債権回収及び開発援助の講義・講演を国際大学、名古屋工業大学大学院、上智大学、山梨大学、JICA、ECFA等で行う。PPPに関する外務省国際協力局長主催有識者懇談会に有識者として招聘 (2017/4)。国際開発研究者協会 (SRID) 代表幹事・キャリア開発事業講師 (sridonline.org)。主な論文に「プロジェクトファイナンス実務者から見た新興国PPPインフラ事業促進策」(Infrato、2018/3) がある。

**川井 文哉** (シグマベイスキャピタル株式会社フェロー、東京モデリングアソシエーツ株式会社代表取締役)  
一橋大学商学部、カーネギーメロン大学経営大学院卒。外資系コンサルティング会社にて、財務モデリングの専門家として大規模投資に関する投資評価や経営管理支援に従事。石油・LNG (上流/下流)、太陽光発電、航空機リース、発電所 (石炭火力/バイオマス)、素材 (ガラス)、不動産など多くの案件に携わる。  
2015年、財務モデリングの専門アドバイザーである東京モデリングアソシエーツを設立。日本国内における発電所建設からパプアニューギニアにおける LNG 採掘に至るまで、事業投資及びプロジェクトファイナンスを通じた投資評価モデルの作成を専門とする。  
CFA 協会認定証券アナリスト。モデリングを専門とする以前は、クオンツアナリストとして、金融工学を用いた機関投資家向けの調査レポートの執筆にも従事。

## ■スワップコース (実務・応用編)

**田渕 直也** ※デリバティブ実践短期習得コース ご参照

# 個人情報の取扱いについて

2019年4月1日改訂

## 1. 事業者の名称

シグマベイスキャピタル株式会社

## 2. 管理者（若しくはその代理人）の氏名又は職名、所属及び連絡先

個人情報保護管理者：取締役社長 荒崎 秀一 連絡先：電話 03(6222)9841

## 3. 個人情報の利用目的

| 分類  | 利用目的   |
|---|--|
| (1) ご本人より直接書面等（ホームページや電子メール等によるものを含む。以下「書面」という）に記載された個人情報を取得する場合の利用目的。及び開示対象個人情報の利用目的 |  |
| お客様情報   | 教育事業におけるサービスの提供及び商品の発送、関連するアフターサービス、新商品・サービスの案内（同意を頂いた方については電子メールを含む）のため |
| 株主情報  | 情報公開、配布物の送付、連絡のため  |
| 取引先情報   | 商談及び業務上の諸連絡、受発注業務、請求支払業務のため  |
| 従業者情報   | 従業者の人事労務管理、業務管理、健康管理、セキュリティ管理のため。<br>個人番号関係事務を処理するため。                    |
| 採用応募者情報   | 採用業務のため  |
| お問合せ者情報   | お問合せにお答えするため   |
| (2) ご本人より直接書面以外の方法で個人情報を取得する際の利用目的  |  |
| お客様情報   | 受託業務の仕様作成、教務対応、成績報告等の業務のため   |
| 協力会社要員情報  | 委託先の講師プロフィールによるスキル管理のため。<br>個人講師の場合、個人番号関係事務を処理するため。                     |
| 採用応募者情報   | リクナビ・マイナビ等就職斡旋サイトや人材紹介会社からの採用応募者に対する採用選考のため                              |

## 4. 個人情報の第三者提供

当社では取得した個人情報を、ご本人の同意が得られた場合または法律に定められた例外を除き、第三者に提供しません。

## 5. 個人情報取扱いの委託

当社は事業運営上、お客様により良いサービスを提供するために業務の一部を外部に委託しています。業務委託先に対しては、個人情報を預けることがあります。この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持などによりお客様の個人情報の漏洩防止に必要な事項を取決め、適切な管理を実施させます。

## 6. 保有個人データの開示等の請求

お客様は、当社に対してご自身の保有個人データの開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止）に関して、当社「個人情報に関するお問合わせ窓口」に申し出ることができます。その際、当社はおお客様ご本人を確認させていただいたうえで、合理的な期間内に対応いたします。開示等の申し出の詳細につきましては、下記の「個人情報に関する苦情・相談窓口」までお問い合わせください。

## 7. 個人情報を提供されることの任意性について

お客様が当社に個人情報を提供されるかどうかは、お客様の任意によるものです。ただし、必要な項目をいただけない場合、各サービス等が適切な状態で提供できない場合があります。

## 8. ご本人が容易に認識できない方法による取得する場合について

クッキー（Cookies）は、お客さまが当社のサイトに再度訪問された際、より便利に当サイトを閲覧していただくためのものであり、お客さまのプライバシーを侵害するものではなく、またお客さまのコンピューターへ悪影響を及ぼすことはありません。また当社のサイトでは個人情報を入力していただく部分にはすべてSSL（Secure Sockets Layer）のデータ暗号化システムを利用しております。さらに、サイト内における情報の保護にもファイアーウォールを設置するなどの方策を採っております。ただし、インターネット通信の性格上、セキュリティを完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

## 9. 認定個人情報保護団体について

当社は、次の認定個人情報保護団体の対象事業者となっております。

- ・認定個人情報保護団体の名称 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）
  - ・苦情の解決の申出先 認定個人情報保護団体事務局 苦情相談室
  - ・住所 東京都中央区日本橋堀留町2-4-3 ユニゾ堀留町二丁目ビル8階
  - ・電話番号 03-3249-4104 ・受付時間 10:00～16:00（土、日、祝日休み）
- （注）当社の商品・サービスに関する問合せ先ではございません。

### 【個人情報に関する苦情・相談窓口】

お客様の個人情報に関するお問合わせにつきましては、下記窓口で受付けております。

個人情報相談窓口責任者：取締役社長 荒崎 秀一

お問い合わせフォーム：<https://www.sigibase.co.jp/inquiry>



17003571



